

## 会派の活動を報告します

### 政研・市民ベースの会

会派仲間はもとより、市民の皆さんとも「心をついに、共に学ぶ」を合言葉に活動報告やセミナー等を開催しています。

#### ◆絆プレスの発行

会派・各議員の活動報告、また市政・情勢についての私たちの考えを市民の皆さんへ発信しています。

今回は3月定例会および4月臨時会の議案に対する会派の意見、「古河市のお金の使い方は?」を特集しています。

#### ◆未来塾セミナーの開催

市民の皆さんと共通のテーマを基に勉強会を開催し、市民協

働のまちづくりを実践!

第1回未来塾では、宮城県・南三陸町の佐藤町長による基調講演「激震! 迫る危機、絶体絶命の瞬間、町長・町民は?」、そしてパネルディスカッション形式で、災害発生時の「自助、共助、公助」について学びました。

また、第2回未来塾では、障がいを理解し「共に生きる」とは何かをテーマに、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事である中森邦男氏の基調講演「パラリンピックスポーツの魅力について」、車椅子バスケットボール体験会、エキシビジョンマッチ(元日本代表選手を含む車椅子バスケットボー

ルチーム、栃木レイカーズ)を企画(残念ながら台風接近のため延期)。

これからも市民の皆さんの声を大切にし、市民の皆さんと共に学び、絆プレス発行や未来塾イベントの開催を通し、市民協働を実践してまいります。



並木 寛 生沼 繁  
大島 信夫 秋山 政明  
阿久津佳子 長浜 音一

### 会派に属さない議員

介護の必要な一人暮らしのお年寄りや離婚により住居を失い

車上で生活する方、病気を患い税金の滞納を余儀なくされている方からの相談が増えています。相談は本人からではなく、ご近所や市外の親族などからの電話

です。すぐに本人と連絡を取り、実情を調査して、弁護士や市の職員の協力も得て、生活改善と自立への援助に取り組んでいます。(秋庭 繁)

### 会派に属さない議員

先導的プロジェクトにある「南古河駅」設置の条件の一つ

に、乗降客数の確保があります。この条件を満たす方策として、新駅前に学校を設置する事を提案しています。

高等教育機関の誘致に成功し

た先進地を視察させていただく等、古河市のさらなる発展のために日夜研鑽を積んでいます。

(落合 康之)

### 会派に属さない議員

障がい者総合支援法が導入され久しい。『いつでも・どこで

も・誰でもが最善の医療や福祉が受けられる社会』を目指し活動を続けてきた。長年の経験から施設等の建設を含め「補助金制度」に大きな差異があり、特

に障がい者への国の政策において、手厚い支援が十分でない現状がうかがえる。議会人として踏み込んだアクションの必要性に迫られている。(四本 博文)